

スタディツアー in大阪・京都



※社会起業大学にご通学ではない方も、参加可能です。

今回のスタディツアーは、大阪・京都で活躍する社会起業家の活動現場を視察することで、「新しいあたりまえ」を創造するためには何が必要なかを学びます。

社会的課題を解決し、お客様に喜んで頂き、その上で利益を出して継続していくのが社会起業家です。スタディツアーでは、その活動の現場に訪問し、社会貢献分野でどのようにビジネスを成り立たせていくのかを、学習します。

さらに今回は、京都を巡る特別企画として、幕末時代に、「変革の志士」がどのように、より良い社会を夢見て、変革に挑戦し、成し遂げていたかを、歴史から学びます。現代の「変革の志士」でもある社会起業家を目指す皆様にも、勇気と使命を新たにしてもらいたいと考え、幕末を学ぶ講義を受けたのち、名所巡りを行います。

スケジュール概要

<Aプラン・Dプラン> 2013年6月7日・8日・9日(3日間)

<Bプラン・Eプラン> 2013年6月7日・8日(2日間)

<Cプラン・Fプラン> 2013年6月8日・9日(2日間)

| 日付 | 時刻 | 内容 | 詳細 |
|-------------|-------|----|--|
| 6月7日 (金) | 8:10 | 集合 | 東京駅集合 |
| | 13:00 | 視察 | 訪問先1 有限会社ビックシュー |
| | 15:00 | 視察 | 訪問先2 株式会社ミライロ |
| | 18:00 | 宿泊 | ホテル着、食事、宿泊 |
| 6月8日 (土) | 07:00 | 朝食 | ホテル内 |
| | 09:00 | 視察 | 訪問先3 NPO法人み・らいず |
| | 12:00 | 視察 | 訪問先4 NPO法人cobon |
| | 16:30 | 視察 | 訪問先5 株式会社ココウェル |
| 6月9日 (日) | 19:30 | 宿泊 | ホテル着、食事、宿泊 |
| | 07:30 | 朝食 | ホテル内 |
| | 09:00 | 視察 | 訪問先6 NPO法人京都コミュニティ放送 |
| | 14:00 | 視察 | 訪問先7 霊山歴史館 【幕末の志士を巡り社会起業家精神を学ぶ特別企画】 |
| | 19:28 | 視察 | 京都駅発 |
| | 21:23 | 解散 | 東京駅解散 |



料金体系

視察費とホテル・新幹線代の合算が必要です。

| プラン | 視察費(事前お支払い) | ホテル・新幹線代(現地お支払い) |
|----------------------|-------------|------------------|
| Aプラン 6月7日・8日・9日(3日間) | 39,800円 | 38,830円 |
| Bプラン 6月7日・8日(2日間) | 34,900円 | 31,880円 |
| Cプラン 6月8日・9日(2日間) | 35,800円 | 33,430円 |
| Dプラン 6月7日・8日・9日(3日間) | 39,800円 | 12,880円 |
| Eプラン 6月7日・8日(2日間) | 34,900円 | 5,400円 |
| Fプラン 6月8日・9日(2日間) | 35,800円 | 7,480円 |

※視察費とホテル・新幹線代の合算が必要です。

※深夜バス等、現地までの移動を自己手配ご希望の方は、D・E・Fプランをご利用ください。

【スタディツアーの詳細・お申込みはこちら】 <http://www.socialvalue.jp/seminar/detail000664.html>

【お問い合わせ先】 社会起業大学 運営事務局 TEL:03-6380-8444/FAX:03-6272-5888/MAIL:info@socialvalue.jp



■ 訪問先1 有限会社ビックイシュー 代表 佐野章二氏

ビックイシューは1991年にロンドンで生まれ、日本では2003年9月に創刊しました。ホームレスの人の救済(チャリティ)ではなく、仕事を提供し自立を応援する事業です。例えば大阪では野宿生活者の約7割が働いており、過半数の人は仕事をしたいと思っています。『ビックイシュー日本版』は働き収入を得る機会を提供します。



■ 訪問先2 株式会社ミライロ 代表取締役社長 垣内俊哉氏

バリアフリーは、読んで字のごとく「障害を取り除く」という意味になります。「建物のバリアフリー」「心のバリアフリー」、バリアフリーはとても大切なことです。しかし、人それぞれが持つ、トラウマやコンプレックス、障害は克服すべきものでもなければ、取り除くべきものでもありません。例えば、車いすに座っている人の目線の高さは平均100センチです。100センチの目線だからこそ、見えることが、気づけることがあります。今まで「バリア」として捉えていたことも、考え方や周りの人次第で、「強み」や「価値」に置き換えることができます。バリア(障害)をバリュー(価値)に変え、私たちは社会を変革します。



■ 訪問先3 NPO法人み・らいず 代表理事 河内崇典氏

私たちは、大阪市を中心に障がいのある人、発達障害や不登校・ひきこもりの子どもたち、高齢者など支援を必要とする人に、必要な支援をつくりつけている団体です。

「福祉」というものは、暗く語られる機会も多いですが、み・らいずでは平均年齢27歳という若いスタッフたちがイキイキ働いています。離職するスタッフも非常に少なく、結婚をしても、子どもを産んでも働き続けることができる職場環境や、スタッフの支えあい・団結力が自慢です。事務所には、キッズルーム(託児スペース)があったり、飲みにケーションができる屋上テラスがあったりします。

み・らいずは、利用者さんの行動の制限や限界を決めつけません。これは支援やサービスというより、障がい者や高齢者だから出来ないという制限を外し、人として本気で関わっていききたいという思いからです。

全員が関わるすべての人が幸せになれるように「何とかする。」その姿勢とパワーが、わたしたちみ・らいずです。



■ 訪問先4 NPO法人cobon 代表理事 松浦真氏

2007年NPO法人として設立、職業体験キャリア教育プログラム「ミニ大阪」を大阪市内にて開催、2日間で300名の子ども達を集めます。その後、横展開として、「ミニさかい(堺市中区)」「ミニひがし(堺市東区)」「ミニすみのえ(大阪市住之江区)」「ミニとよなか(豊中市)」など数多くのプログラムの企画・ファシリテーターを行っています。

2008年より、大阪市・大阪府など行政機関と連携して、小学校を中心とする学校の授業にも参画し、6年間で述べ10,000名以上の子ども達に現代アート体験授業や、キャリア教育プログラムを提供しています。

2012年からは、インドネシア・ジャカルタを中心に、海外での学びをより日本の子ども達に提供していくMy project事業をスタート。地域の社会課題に日本のビジネスパーソンや子ども達の知恵を活用しながら、共に解決していくプロジェクトをスタートしました。



■ 訪問先5 株式会社ココウェル 代表取締役 水井裕氏

フィリピンでは地方の農村において、ココナッツが農家の生活基盤を支えており、フィリピンの3分の1の人々が何らかの形でココナッツから収入を得ているとも言われています。そのために「ココナッツフィ」という政府機関まであるほどです。ココナッツの木からは捨てる場所がないほど様々な製品が生み出され、また驚くほど神秘に満ちた植物です。ココウェルはこの「人と地球に優しい」ココナッツの無限の可能性を追い求め、その価値を最大限に活かした、皆様に喜ばれる製品をお届けすると共に、ココナッツ農家を始めとするフィリピンの貧困問題の解決に微力ながら継続的に貢献していきたいと考えています。



■ 訪問先6 NPO法人京都コミュニティ放送 理事・放送局長 時岡浩二氏

京都都心コミュニティの活性化をめざして2001年9月に設立され、2002年3月5日に京都府から特定非営利活動法人の認証を取得、そして1年後の2003年3月31日に日本初のNPO放送局「FM79.7MHz京都三条ラジオカフェ」として開局しました。FM79.7京都三条ラジオカフェは、日本初の市民が主役のNPO放送局です。所定の放送利用料で、誰でもラジオ番組を放送することができ、ラジオカフェの放送は市民自身が企画、制作、出演しています。放送局の名称には設立にあたった市民の思いが込められています。ヨーロッパの街で見かけるカフェのように、人々の憩いの場、情報交換の場となる、ラジオ局をつくりたいとの思いから「京都三条ラジオカフェ」の愛称としました。



■ 訪問先7 公益財団法人霊山顕彰会(霊山歴史館) 主任学芸員 木村武仁氏

霊山歴史館は昭和45年(1970)に、全国ではじめて幕末・明治維新期の歴史を総合的にとらえて研究する専門博物館として京都に開館しました。幕末、京都は政治の中心地でしたが、この時代に活躍した志士、大名、天皇、公家のほか文人、画家などの遺墨や遺品、書状、各種資料・文献などを収集、調査、研究し、公開展示を行っています。

坂本龍馬、中岡慎太郎、西郷隆盛、木戸孝允、高杉晋作など倒幕派志士の遺品とともに、新選組、徳川慶喜、松平容保など幕府側に関する資料も数多くあり、倒幕・佐幕両派がともに活躍したこの地で幕末維新史を双方の視点から見るができるという特色があります。公開は5,000点を超える収集資料から約100点を選んで展覧会を行っています。

【幕末の志士を巡り社会起業家精神を学ぶ特別企画】